

## 令和6年度日本 NGO 連携無償資金協力署名式典

認定特定非営利活動法人 日本地雷処理を支援する会(JMAS)  
「バンテアイミアンチェイ州における地雷処理促進・復興支援事業(単年度)」

認定特定非営利活動法人 日本地雷処理を支援する会(JMAS)  
「ストゥントレン州における不発弾(クラスター子弾)処理促進・復興支援事業(単年度)」

令和7年2月5日(水)、令和6年度日本 NGO 連携無償資金協力に係る署名式典を当館多目的ホールにて開催しました。

同署名式では、植野篤志特命全権大使が、(特活)日本地雷処理を支援する会の浦野重之現地事業統括責任者との間で「バンテアイミアンチェイ州における地雷処理促進・復興支援事業(単年度)」(供与限度額 654,402 米ドル)及び「ストゥントレン州における不発弾(クラスター子弾)処理促進・復興支援事業(単年度)」(供与限度額 648,137 米ドル)について、それぞれの贈与契約書に署名しました。

(特活)日本地雷処理を支援する会は、2002年からカンボジアで地雷・不発弾の処理を開始し、2019年からはこれらの活動と併せて地域の農業振興を進めています。「バンテアイミアンチェイ州における地雷処理促進・復興支援事業」では、地雷・不発弾の汚染地域 100ha の処理と地雷・不発弾のリスク回避のための教育及び農家の稲作技術の向上を支援します。「ストゥントレン州における不発弾(クラスター子弾)処理促進・復興支援事業」では、クラスター子弾の汚染地域 240ha の安全化と支援地域における農家の知識向上及び農業技術の習得を支援します。



(特活) 日本地雷処理を支援する会  
浦野現地事業統括責任者との署名の様子



集合写真

中央左: 浦野現地事業統括責任者  
中央右: 植野大使

これら2つの事業は、カンボジア政府が掲げる「地雷ゼロ」の目標達成に貢献するだけでなく、地雷・不発弾による被害の減少、汚染地域の住民の安全確保、さらには地域社会の持続可能な発展が促進されることが期待されます。



植野大使によるスピーチの様子

式典の際のスピーチにおいて、植野大使は、今回の支援が対象地域の人々に直接裨益し、カンボジアと日本の更なる友好関係の発展につながることを願うと述べました。

続いて(特活)日本地雷処理を支援する会の浦野重之現地事業統括責任者が、日本国民及び政府への感謝の意を表明するとともに、着実に事業を推進していくことを約束しました。

(了)

令和6年度日本NGO連携無償資金協力贈与契約署名式典 植野大使スピーチ

2025年2月5日(水) 於:日本国大使館多目的ホール

認定特定非営利活動法人 日本地雷処理を支援する会

「バンテアイミアンチェイ州における地雷処理促進・復興支援事業(単年度)」

認定特定非営利活動法人 日本地雷処理を支援する会

「スタウトレン州における不発弾(クラスター子弾)処理促進・復興支援事業(単年度)」

- 認定特定非営利活動法人 日本地雷処理を支援する会(JMAS)

現地事業統括責任者 <sup>うらの しげゆき</sup> 浦野 重之様

- 御列席の皆様

本日、令和6年度日本NGO連携無償資金協力の対象案件2件の贈与契約署名式典を開催できることをうれしく思います。

日本NGO連携無償資金協力、通称「N連」は、日本政府が日本の国際協力NGOを対象に、開発途上国・地域で実施する経済社会開発事業を支援する制度として2002年に始まりました。カンボジアでは、2002年から現在まで、この制度を通じ160を超えるプロジェクトを支援してきており、これらのプロジェクトはいずれもカンボジア国民の生活の質の向上に直接貢献してきました。

ここで、本日署名された事業について簡単に御紹介させていただきます。

「認定特定非営利活動法人 日本地雷処理を支援する会(JMAS)」がバンテアイミアンチェイ州及びスタウトレン州で実施する2つの事業に対し、日本政府はそれぞれ約65万米ドル、合わせて約130万米ドルを供与いたします。

JMASは、2002年よりカンボジアにおいて地雷・不発弾処理支援活動を開始し、これまでにカンボジア地雷対策センター(CMAC)とともに多くの地雷・不発弾を処理してきました。長年にわたる多大な功績に、改めて深い敬意を表します。

本事業においてJMASは、バンテアイミアンチェイ州で地雷・不発弾、スタウトレン州でクラスター子弾の処理を行うとともに、住民への危険回避教育や農業支援にも取り組みます。これにより、地雷・不発弾による人的被害の減少、汚染された地域の住民の安全確保、さらには地域社会の持

続可能な発展が促進されることを期待しています。また、この取組は、カンボジア政府が掲げる「地雷ゼロ」に向けた目標達成にも貢献するものです。

近年、目覚ましい発展を遂げつつあるカンボジアですが、地雷・不発弾対策のみならず、貧困対策、保健、教育、環境を含む社会開発など、人々の生活向上のために取り組むべき課題はまだまだ山積していると認識しております。日本政府・大使館としては、今後も、日本の国際協力 NGO の皆様と連携し、カンボジアにおける様々な課題解決を後押ししていきたいと考えています。

本日 N 連の供与対象となった 2 つの事業が順調に進展し、大きな成果を収めること、また、本日御出席の皆様の御健康と御多幸、さらには日本とカンボジアの友好関係のますますの発展を祈念して私の挨拶とさせていただきます。

御静聴ありがとうございました。



EMBASSY OF JAPAN  
IN THE KINGDOM OF CAMBODIA

**PRESS RELEASE**

No. 5PR-25/EoJ

5 February 2025

**Japan Provides US\$1,302,539 for  
Landmines, Unexploded Ordnances and Cluster Munition Clearance**

The Government of Japan will provide US\$1,302,539 in total for a recipient organization under the framework, *the Grant Assistance for Japanese NGO Projects*. The Grant Contract was signed today between H.E. Mr. UENO Atsushi, Ambassador Extraordinary and Plenipotentiary of Japan to the Kingdom of Cambodia, and the representative of the recipient, to carry out the following projects:

**1. ‘Promoting Reconstruction Support with Demining in Banteay Meanchey: PRDB’**  
**(US\$654,402)**

**Recipient: Japan Mine Action Service (JMAS)**

In this project, JMAS will clear 100 ha of landmines and unexploded ordnances (UXOs) contaminated areas while transferring efficient and safe clearance mines and UXOs methods to Cambodian Mine Action Centre (CMAC). The project will also disseminate landmine risk avoidance education. Moreover, farmers will be given opportunities to learn rice cultivation techniques and develop model farms on the mine cleared land.

**2. ‘Promoting Reconstruction Support with Cluster munitions disposal in Stung Treng:PRCS’**  
**(US\$648,137)**

**Recipient: Japan Mine Action Service (JMAS)**

In this project, JMAS will demine 240 ha of cluster munition contaminated areas while instructing the Cambodian Mine Action Centre (CMAC) on efficient and safe cluster munition clearance methods. In addition, the project will provide not only landmine risk avoidance education for local residents but also agricultural technology and management for farmers.

*The Grant Assistance for Japanese NGO Projects* started in Cambodia in 2002 to support activities by Japanese NGOs to help Cambodia's reconstruction and development efforts at the grassroots level. Since 2002, the Government of Japan has provided nearly US\$60 million for over 160 projects, mainly in the field of primary education, health, agriculture and mine

clearance in Cambodia.

---

*Embassy of Japan in the Kingdom of Cambodia*

*Tel: 023-217-161*

*Email: [eco.jpn@pp.mofa.go.jp](mailto:eco.jpn@pp.mofa.go.jp)*

*Website: <http://www.kh.emb-japan.go.jp>*

|